

AKT & MIACA Opening@ZAIM

Moving Image Archive of Contemporary Art

8月22日 (火) 18:30 - 20:30

18:30 - 19:30 AKT プレゼンテーション&スクリーニング
19:30 - 20:30 MIACAプレゼンテーション&スクリーニング
入場料500円 (終了後、簡単なレセプション・パーティあり)

場所: ZAIM (ザイム) 別館301
横浜市中区日本大通34 □
045-222-7030

AKTとMIACA(Moving Image Archive of Contemporary Art)は、2006年8月にZAIM本館203号室にオフィスを開設いたしました。ZAIMは関内・日本大通に面する旧関東財務局の歴史的建造物を、(財)横浜市芸術文化振興財団がクリエイターの拠点として再生し、様々な芸術団体が入居して7月にスタートした施設です。このシェアリングオフィスのスタートを機に、プレゼンテーションとスクリーニングを行います。終了後、新オフィスにて簡単なおもてなしもご用意致します。また、同時開催で別館302にてミアカによる映像展示もいたします。ぜひぜひ足をお運びください!

AKT は、ビデオ・アーティスト河合政之と瀧健太郎の企画・製作を主な目的として設立されたグループであり、映像表現による芸術創造の発展を目指しています。

コーディネーター: 有岡由子 Yoshiko Arioka

河合政之 Masayuki Kawai

1972年生。メディア社会への鋭敏な感覚によって「哲学的にして先鋭的」と評される映像作品を発表し続け、世界的に評価されているビデオ・アーティスト。思想書や小説も執筆し、展覧会のオーガナイザーとしても活躍している。NYと東京・横浜を拠点に活動。

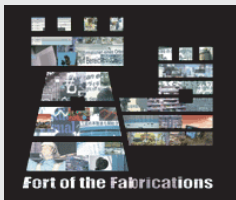
瀧健太郎 Kentaro Taki

1973年生。様々な情報メディアをコラージュし、時間軸と空間軸に変換する作品を作り続け定評を得ている。ドイツにて二年間、欧州の前衛的なメディア・アート・ムーヴメントに習熟した。NPO法人ビデオアートセンター東京代表を務め、主体的にアートの状況を革新する活動で注目されている。

スクリーニングプログラム:

瀧健太郎「虚構の砦」(2004)

河合政之「万葉/東京」(2004)



AKT
<http://www.aktakt.net>

ミアカビデオアーカイブ
045-662-0390
<http://www.miaca.org>

MIACA は、美術における映像作品のアーカイブ設立を目指し、美術映像作品の保存、活用と教育活動を3本柱として2006年2月から活動を進めております。また、美術と現代社会にまつわる議論のプラットフォームを作りたいと考えています。

解説付きスクリーニング:

サラ・バナット「ベベ・リコ・アンド・ベベ・エレガンス」(2005)
アレハンドラ・ルンデン「ファイブミニッツファミリー」(2003)
サラ・オッペンハイマー「レクチャーホールストックホルム」(2005)
他

別館302での映像作品展示 (入場無料):
ストックホルム・シンドローム

(マンス・ランゲによる映像コンプレッション)、シリン・ネシャット、ヨハン・グリモンブレ他

*映像展示は、8月22日(火)12:00からイベント終了時までと、23日(水)および26日(土)の12:00から17:00までとなります。23日、26日にご覧になりたい方はZAIM本館203号室ミアカビデオアーカイブにおいてください。

問い合わせ: 045-662-0390 / info@miaca.org (MIACA)



横浜市中区日本大通34 ZAIM #203